



厳しい寒さが続きますが、つき組の子どもたちはとても元気です。鬼ごっこやサッカー、縄跳びなど体を動かして遊ぶことが大好きな子どもたち、室内に入る時には頬を赤くして「体がポカポカになってきたね」と話しています。2月も丈夫な体作りのために戸外で遊んでいます。

また、感染症予防で園内でも手洗いうがいは徹底しています。ご家庭でも、栄養や睡眠など十分にとるように心掛けてください。園生活も残りわずか！元気に楽しく過ごしましょう！



いつまでもともだち

音楽発表会まであと数日。子どもたちも楽しみにしています。つき組の舞踊劇は「いつまでもともだち」です。役の心情を理解できるようにクラスでも話を深めています。

～あらすじ～

森の動物たちは、年に一度の「キラキラステージ」のために一生懸命練習を重ねています。しかし、りすのコリリン、たぬきのコタロウ、うさぎのミミコと小鳥のピリーが練習を始めると、お化けの声。これじゃあ怖くて練習できない！でも、練習の妨害をしていたのは、みんなの友だちのさるのチョッピーでした。チョッピーがお化けになった理由とは・・・。チョッピーの気持ちを考えて、最高の「キラキラステージ」にしようと動物たちは決めます！「キラキラステージ」は無事成功するのでしょうか？



4月からはそれぞれの小学校に行くつき組にぴったりの舞踊劇。子どもたちと楽しく表現します。その他にも、合奏・歌・ダンスなども発表します。楽しみにしてください。

マフラーを編んでいます

手先が器用になってきた子どもたちと一緒に「リリアン編み」でマフラーを作っています。一度やり方を教えるとどんどん上達し、今では自分の背以上に長いマフラーを編んでいる子もいます。自由遊びの時間も、マフラーを率先して編み、編めば編むほど長くなるマフラーに夢中な子どもたちです。年長児になると、長時間集中する力や細かな作業も上手になってきます。マフラー完成を目指してコツコツ取り組んでいます。



つき組が幼稚園に登園するのも残り30日程です。子どもたちと卒園までのカウントダウン表を作り残りの行事なども楽しみにしています。残りの園生活、**笑顔で楽しく**過ごしていきます。